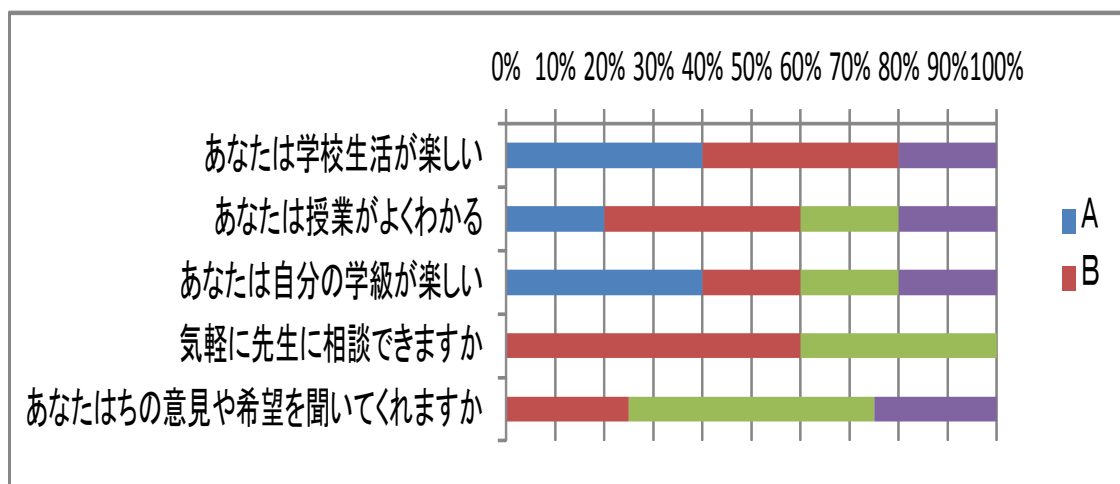


学校評価アンケート結果

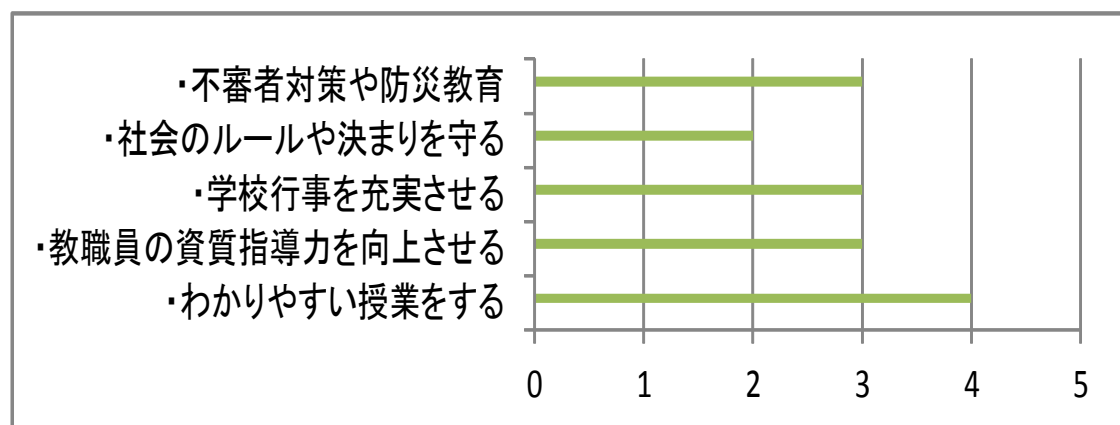
◇児童

①質問項目

- 1、あなたは学校生活が楽しいですか
- 2、あなたは授業がよくわかりますか
- 3、あなたは自分の学級が楽しいですか
- 4、あなたは悩みや困ったことについて気軽に先生に相談できますか
- 5、学校や先生はあなたたちの意見や希望を聞いてくれますか



②これから特に学校に力を入れてほしいことは何ですか。 * 数字は人数



③分析

- ・全児童が学校及び学級生活が楽しいと肯定的評価をしている。学校行事の充実やエ

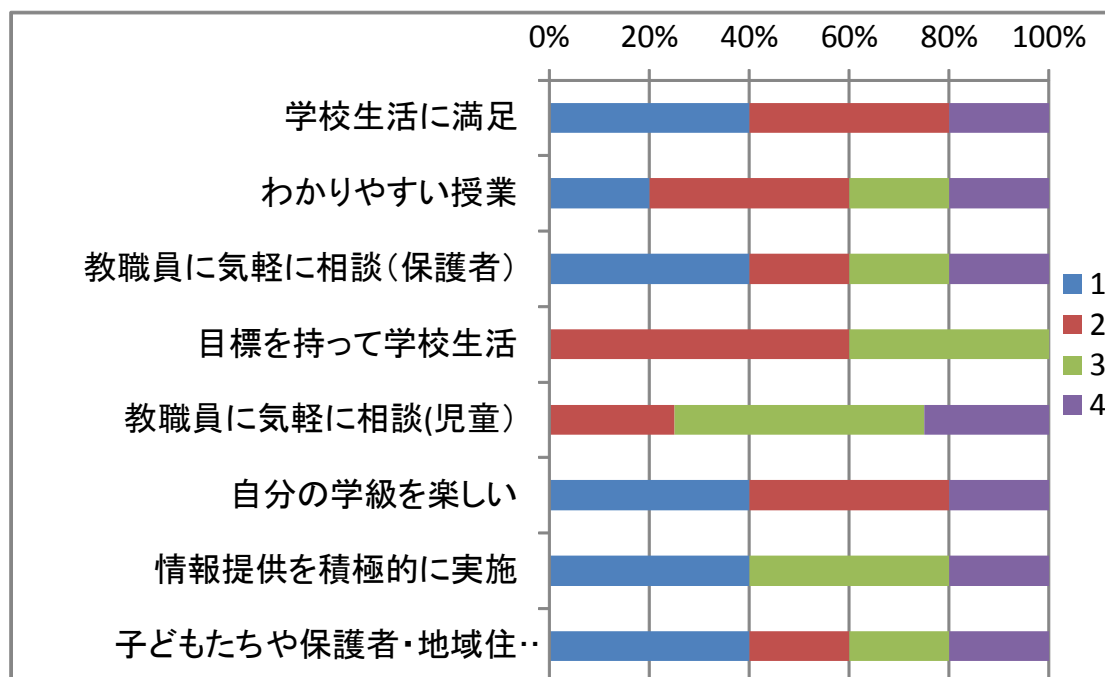
夫された教育課程、一人一人へのきめ細かい支援ができていると思われる。

- ・学級担任が児童の寄り添った学級経営を行っているあかしであると考えている。
- ・授業の分かりやすさについては、複式授業の在り方をしっかりおさえ授業改善に取り組みながら、児童にとって「分かりやすい授業の創造」に努力した結果、概ね肯定的評価である。
- ・悩みや困ったこと、気軽に先生に相談については、児童の心情を深く理解することが大切である。
- ・先生は自分たちの意見については、よく聞いてくれると肯定的な評価をしている児童は多いが、もっと児童との信頼関係づくりを進めていかなければならない。担任は児童個々の課題や背景をしっかり把握しながら、児童に寄り添った学級経営をする必要がある。

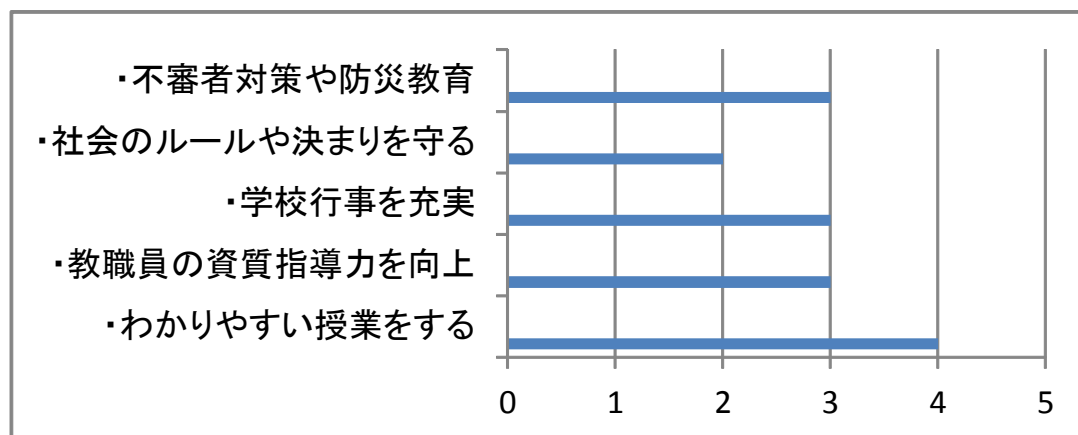
◇保護者

①質問項目

- 1、お子さんは学校生活に満足していますか
- 2、先生はわかりやすい授業に努めていると思いますか
- 3、あなたは悩みや困ったことについて、教職員に気軽に相談できますか
- 4、お子さんは目標を持って学校生活を送っていると思いますか
- 5、お子さんは悩みや困ったことについて、教職員に気軽に相談していると思いますか
- 6、子どもたちは自分たちの学級を楽しんでいると思いますか
- 7、学校は家庭への連絡や情報提供を積極的に実施していますか
- 8、学校は子どもたちや保護者・地域住民の意見を聞き、その声を学校運営に反映していると思いますか



②力を入れてほしいこと * 数字は人数



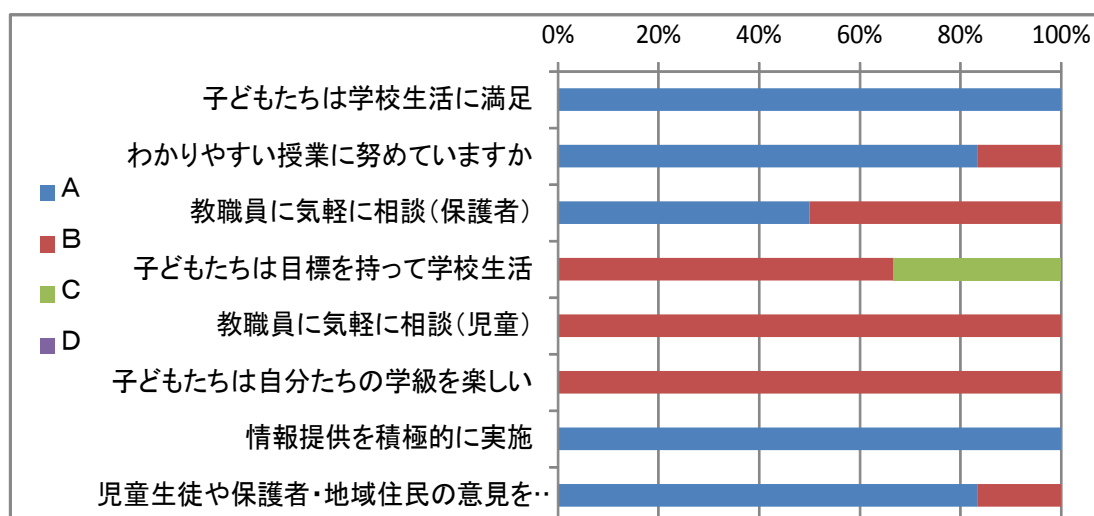
③分析

- ・学校の満足度は概ね肯定的評価をいただいた。児童の学校生活充実に向け、学校行事等、教育内容見直し・充実を図り、保護者や地域の協力を得て取り組みを進めていきたい。
- ・先生はわかりやすい授業に努めているについては、まだまだ不十分だという評価をいただいた。日々授業改善に取り組みながら分かる授業の確立に努めていく必要がある。
- ・保護者の教職員への相談については、信頼関係を十分築けていないと思われる。保護者との信頼関係づくりが学級経営の充実につながるものであり、普段児童の成長を共有しながら信頼関係作りに取り組みたい。
- ・児童が教職員に気軽に相談しているかどうかについては、児童の悩みをすこしでも少なくできるように信頼関係をさらに構築できるよう努力したい。
- ・学校は家庭への連絡や情報提供については、学級通信や学校だよりなどが定期的に配布され、ホームページなどでも情報収集を行っているように思うが、まだまだである。
- ・学校からの情報提供や地域住民の意見など学校運営に反映されているかについては、十分な評価ではない。引き続き通信等、情報発信を行い、学校の取り組みを理解していただくようにしていきたい。

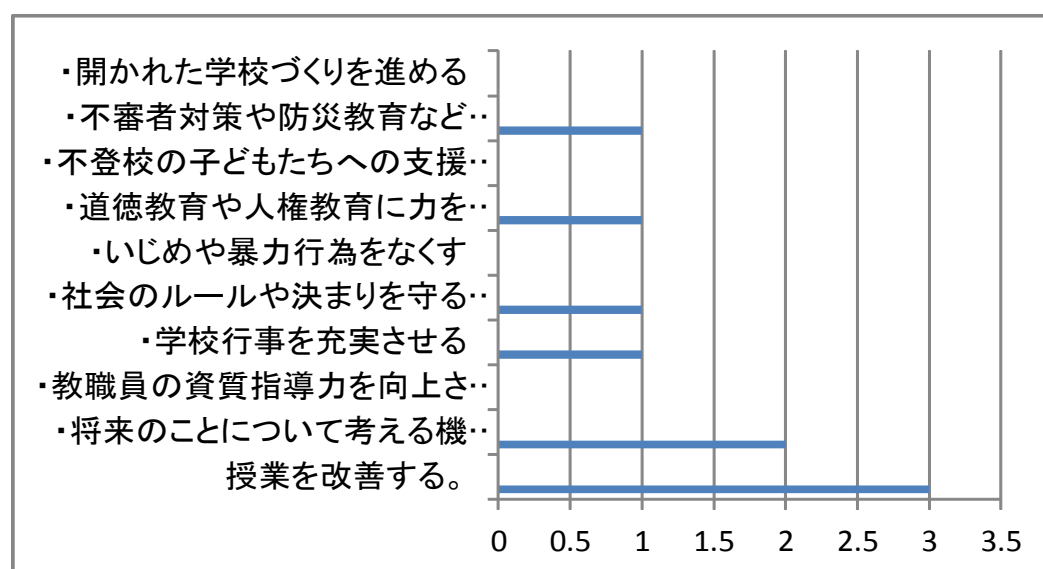
◇教職員

①質問項目

- 1、子どもたちは学校生活に満足していると思いますか
- 2、あなたはわかりやすい授業につとめていますか
- 3、保護者は悩みや困ったことについて、教職員に気軽に相談していると思いますか
- 4、子どもたちは目標を持って学校生活を送っていると思いますか
- 5、子どもたちは悩みや困ったことについて、教職員に気軽に相談していると思いますか
- 6、子どもたちは自分たちの学級を楽しんでいると思いますか
- 7、学校は家庭への連絡や情報提供を積極的に実施していますか
- 8、学校は子どもたちや保護者・地域住民の意見を聞き、その声を学校経営に反映していると思いますか



②これから力を入れてほしいこと * 数字は人数



③分析

- ・学力向上を図ることが、教員としても重要であることとして考えているが、さらに児童の課題解決に向けて具体的な議論を重ね、児童の学力向上に向けて努力すべきである。
- ・教職員の資質指導力の向上について、日々の授業や学級経営において組織として、教職員が何をどうすればいいのか、校内研修や職員会などで共通理解と意思統一を図っていくことが大切である。
- ・道徳教育や人権教育に力を注ぎ、日々の授業の中や学級経営、学校経営の中で、道徳教育や人権教育の視点を持ちながら、児童に向き合うことが大切である。常に教員が人権意識の向上を目指して諸問題の解決に対応することが必要である。
- ・教職員がいきいきと活動や学級経営等ができるよう、管理職は常に配慮すべきである。